



徳島県 訪問看護 ステーション連絡協議会 News

第 27 号

2025 年 12 月 1 日発行



●発行所 徳島県訪問看護ステーション連絡協議会
〒770-0003 徳島県徳島市北田宮 1 丁目 329-18
TEL : 088-631-5544 FAX : 088-632-1084
URL : <https://houmon-st.com/>

●発行人 庄野 泰乃
●編集人 広報・会報委員会
●印刷 協業組合徳島印刷センター
〒770-8056 徳島市問屋町 165 番地

令和 7 年度のテーマ

目的：訪問看護ステーション同士を強化し地域で支える

目標：日々頑張っている訪問看護ステーションの複数利用でお互いを支えあう



訪問看護ステーション同士の 連携強化と地域の支援について

徳島県訪問看護ステーション連絡協議会
会長 庄野 泰乃

徳島県訪問看護ステーション連絡協議会の会員の皆様、日頃は大変お世話になっております。この度、令和 7 年度総会で承認をいただき、会長に就任いたしました。庄野と申します。森前会長に引き続き、皆様には何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、今回は訪問看護ステーション同士の連携強化と地域の支援について、原稿依頼をいただきました。我が国は世界でも突出した少子高齢社会を迎えています。現在、ベビーブーム世代が高齢者となり、後期高齢者も増加の一途を辿る一方で、生産年齢人口は大きく減少すると予測されています。2040 年を見据えた取り組みが推進されている状況です。

2025 年 7 月、訪問看護推進連携会議は、全ての地域において 24 時間 365 日、質の高い訪問看護サービスを提供するため、「2040 年に向けた訪問看護のビジョン～地域での暮らしを支えるために～」¹⁾を策定しました。そのビジョンでは、訪問看護事業所の基盤強化、訪問看護の機能拡大、訪問看護の質の向上、地域共生社会に向かう、地域包括ケアシステムの深化・推進の 4 本柱が示されています。

近年、在宅療養者は急増し、多様化、複雑化しています。報告書¹⁾によると、人口 10 万人あたりの都道府県別訪問看護ステーション数の全国平均は 13.5 施設であり、徳島県は 18.0 施設と平均を上回っています。しかしながら、高齢化率の高さや地域偏在、増大する訪問看護の需要に対して、決して十分とは言えません。また、訪問看護事業所間の役割・機能の分担や連携の重要性について述べられている¹⁾ように、今後のさらなる人員不足を考慮すると、個々のステーションの活動のみならず、ステーション同士が連携を強化し、地域で支えることが重要となります。

徳島県においても、多様化、複雑化した訪問看護のニーズに応えるためには、人的資源等を効果的に活用し、医療介護 DX を進めるなど、ステーション間の連携強化が不可欠です。加えて、小規模のステーションが多いという特徴からも、それぞれのステーションの強みやノウハウを活かした連携強化は避けて通れません。

訪問看護は、人々が暮らす家、地域において、全ての世代にわたってその人の希望や願いを受け止め、尊厳を守り、生命・健康・生活を守るよう、関係職種と連携して看護を提供することが使命です。

当県におきましても、地域の関係機関はもとより、訪問看護ステーション相互間の連携強化を図り、訪問看護の役割拡大に尽力して参ります。訪問看護ステーションへの支援及び地域のネットワーク構築に尽力して参りますので、引き続きご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

出典 1) 「2040 年に向けた訪問看護のビジョン～地域での暮らしを支えるために～」、訪問看護推進連携会議、2025.7



連携を強化し、地域で支える訪問看護

訪問看護ステーションイツモスマイル
池村 知子

世界的な脅威となったコロナ感染により死生観の変化が見られるようになりました。高齢化の進展や在宅医療の需要増加に伴い、訪問看護ステーションに求められる役割はより多くなり、在宅ケアのニーズも高度化・多様化してきています。しかし、単独の事業所だけでは対応が難しい場面も多くなってきました。自ステーションだけで抱え込むのではなく、近隣のステーションに応援を依頼できる体制があれば、より利用者様のニーズに対応したケアが継続できます。また、スタッフの専門性を共有し合うことで、幅広く質の高いケアの提供が可能となります。そのためには訪問看護ステーション同士の「連携」と「強化」がとても重要になります。

実際、私たちの現場でも、コールの多い利用者様にスタッフの身体的精神的負担が増えて継続が難しいと思った時がありました。その時、同じブロックのステーションに相談して協力してもらうことで複数のステーションで関わるできるようになり負担が軽減され、訪問看護を継続することができました。また、情報共有しながら解決策を一緒に考えることで、知識の幅が広がり、利用者様も自分のことを心配して考えて

くれていると安心できたようで、以前より落ち着いた生活ができるようになりました。ブロック内でライングループを作成し、会議や交流会、勉強会などを行い、お互いに顔の見える関係づくりができていたので、遠慮することなく相談や協力依頼をすることができました。ステーション間の信頼関係が構築できていると有事の協力もスムーズに行えると思います。

地域包括ケアシステムを推進していくうえで、訪問看護が果たす役割はますます大きなものとなっています。地域の中で医療と生活をつなぐ重要な存在となり、その力をより強固にしていくことが求められています。そのためには、私たち一人ひとりが専門職としての自覚を持つだけでなく、「つながる意識」を大切にし、医療・介護・福祉の多職種や地域の方々と協力しながら日々の業務に取り組むことが欠かせません。お互いに支え合い、つながりを深めていくことでこそ、安心して暮らせる地域づくりに貢献できると思います。

今後も、「競争」ではなく「協働」の意識を持ち、訪問看護ステーション同士の連携を強め、地域に暮らす人々の「安心して生活する権利」を支えていけるよう尽力していきたいと思っています。



訪問看護ステーション同士や病院看護師と連携し地域で支える

ほまれ訪問看護ステーション
堀江 優子

私は訪問看護に携わって4年になります。義祖父を在宅で看取った経験から、本人や家族の希望を叶えるために多職種が連携し支えてくれたことが強く心に残り、「私もその一員として関わりたい」と思い志しました。現場では、想像以上に多くの看護師同士の連携も深まっています。まず、訪問看護ステーション同士の連携です。特に超重症児への在宅ケアでは、1つのステーションだけでは対応が難しいことがあります。実際に、3ヶ所のステーションが協力することで「在宅療養は困難」と言われていた児が退院し、自宅で家族と過ごすことができていたケースがあります。ステーションの枠を超えた協力体制は、利用者や家族の希望をかなえる大きな力になると実感しています。

一方で、後方支援病院との連携も欠かせません。訪問診療医が利用者さんを後方支援病院に登録するケースもあり、直近では、ご家族が「最期まで在宅は難しい」と病院で最期を迎えることになった利用者さんがいました。訪問看護師として「もっと在宅で支えられたのではないか」という葛藤がありましたが、永眠後、ご家族から感謝の言葉をいただき、「必ずしも自宅で看取ることだけがその人らしい最期ではなく、家族との

関係や安心感も含めた看取りがある」と実感しました。この経験をきっかけに、私たち訪問看護師のグリーフケアにもつながるよう、病院看護師とのデスカンファレンスを提案し、実現しました。入院前後の生活や利用者さん・ご家族の思いを共有することで、病棟看護師は在宅での様子を、訪問看護師は入院中の様子を知ることができ、「その人らしい最期を迎えられた」と双方が安心できました。今後の課題は、入院時点からこうした連携の場を設ける仕組みづくりです。近年はICT（情報通信技術）など様々な情報共有ツールがあるため、それらを活用することで、より利用者さんやご家族に寄り添う看護を実現できると考えています。

また、訪問看護は高度な専門性とともに関係労働の側面を持ちます。利用者やご家族に寄り添い、共感する一方で、ときには様々な場面で自分の感情を抑える必要があり、精神的な負担となることもあります。そのため、チーム内で気持ちを共有し合う時間を設けること、勤務と私生活を切り替える工夫、心の休息を意識的に取ることが大切です。やりがいと感動の多いこの仕事だからこそ、自分を大切にしながら、多職種と力を合わせて、利用者さんにご家族に最善のケアを届け続けたいと考えています。



山間地域のステーション。特色を理解・支えあい、地域と人を支援する訪問看護

徳島健康生活協同組合 西部健生訪問看護ステーション

岡 本 恵

当事業所の在する三好市は、65歳以上の占める割合が、人口の半になる高齢化が進む地域です。

徳島県の西部圏域では訪問看護のステーション数も少なく、地域の訪問看護ステーションは7事業所、小規模の事業所が多く、多様なサービスを組み合わせしていくには、訪問看護事業所の連携はとても重要になります。1事業所ではカバーできない事例も多くあり、それぞれのステーションに特色や得意分野はあると思いますが、連携を図り情報を共有することで利用者様に在宅で安心して暮らすことのできる支援ができると思っています。

難病をお持ちで、在宅で療養されることに、多くのサービスの活用が必要ですし、小児の訪問看護でも、医療的ケアが必要なお子様が訪問看護の支援を受ける

ことで医療機関との情報交換や医療機器の不安も共に考え乗り越えることができる。終末期を自宅で療養されたい方、いずれも、手厚い訪問看護が必要であって、オンコールで24時間つながるサービスは不可欠です。

山間地域で受療が困難な地域においてなくてはならない訪問看護事業だと思っています。

先に述べたように、訪問看護にも特色があり、また事業所規模も異なります。昨今の介護・医療報酬改定では小規模事業所には厳しい運営になっていることも少なくありません。それぞれの持ち場とモチベーションを活かした訪問看護が他事業所を理解することで、なくてはならない訪問看護を地域に活かしていくためにも連携強化し、共に学習会支援や報酬改定に関する学習会など支え合っていく活動を西部ブロック内で行っていただけると切に願ってお伝えしたいと考えています。



訪問看護ステーション同士を強化し地域で支える

なないろなんぶ訪問看護ステーション

藤 原 真 也

現在徳島県では100を超える訪問看護ステーションがあります。当事業所は、阿南市羽ノ

浦町にあり、徳島県の南部地区を中心に訪問しています。訪問先の最南端は海部郡穴喰町、最西端では那賀郡那賀町木頭、最東端は阿南市椿泊や伊島町へ訪問しています。訪問先が広範囲となるため、運転での移動には時間と体力、集中力が必要となり、看護業務に加えての負担も大きくなるのが現状です。そこで、他ステーションと連携し協力することで、利用者が必要とする訪問看護を継続的に提供することができたという事例を紹介したいと思います。

那賀町在住、要介護5のAさんには、経管栄養の実施と臀部の褥瘡ケアのため、毎日の訪問が必要でした。事務所からは1時間以上の移動時間が必要であり、土砂災害の影響でさらに30分以上の迂回路を使用しなければならない時期もありました。1つの事業所が受け持つには負担が大きいことは容易に想像できますが、介入当初より他ステーションと連携することで途切れることなく毎日の訪問看護を実施することができました。また、連絡ノートを用いて日々の状態や家族が困っていること、訪問診療時の指示等を記載し情報共有することで、他ステーションが行う看護技術や知

識なども参考にさせてもらうことができ、自分たちだけでは気づけなかった新しい学びを得ることができました。

昨年からは、阿南市伊島町(連絡船で片道30分)という離島にも訪問が始まりました。この訪問のきっかけとなった「阿南市多職種ミーティング(通称あたまん)」で、伊島に介護サービスが届いていない現状があることを知りました。ケアマネジャーや管理栄養士、薬剤師、看護師等の多職種が連携し、昨年7月よりチームで伊島へ行き、介護サービスについて知ってもらえるよう働きかけました。高齢者の多い伊島では、毎週の訪問を必要とする利用者もいます。現在では、他ステーションとの協力体制を整え、継続した訪問を実施することができており、利用者やその家族の安心に繋がっていると考えています。

医療ニーズの高い利用者や介護度の高い利用者、僻地に住まれている利用者等に対し、十分なサービス提供を行っていくためには、ステーション同士が連携していくことは有効だと考えます。看護師不足が問題となる昨今、事業所の負担を軽減させることができ、複数のスタッフが関わることで、多様なサービス提供が可能となり、それぞれに気づきや学びを得ることができるのではないかと私は考えます。

訪問看護ステーション 紹介

訪問看護ステーション 夢かなうまで挑戦

管理者 柏木 由衣

あなたの「夢」がかなうまで、私たちは共に歩みます。

訪問看護ステーション「夢かなう」は、病気や障がいがあっても、自分らしく生きたいと願うすべての方の“夢”を応援するステーションです。

私たちは、医療的ケアだけでなく、心の支えとなる存在を目指し、利用者様一人ひとりの人生に寄り添います。

「外出したい」「家族と旅行に行きたい」「最期まで自宅で過ごしたい」—— そんな想いを、私たちは“挑戦”として受け止めます。

看護師・療法士・ケアスタッフが連携し、専門的な知識と温かな心で、夢の実現に向けたサポートを惜しみません。地域とのつながりも大切にし、医師や介護事業所、行政とも協力しながら、安心できる在宅生活を支えます。24時間対応の体制で、急な不安にもすぐに寄り添える環境を整えています。

「夢かなうまで挑戦」—— それが、私たちの信念です。

訪問看護の枠を超えた、あたたかく力強い支援を、ぜひ体感してください。



訪問看護ステーション 夢かなうまで挑戦

えん訪問看護 ステーション徳島

管理者 吉村 浩登

(株) Bridge えん訪問看護ステーション徳島は『住み慣れた家で最後まで安心して暮らすという選択を』『家族に誇れる会社』を目指し

て、令和6年12月より佐古七番町に開設しています。訪問エリアは徳島市を中心としていますが、依頼状況により石井町・吉野川市・阿波市・小松島市も訪問しています。

令和7年9月1日時点では、看護師4名・作業療法士1名・言語聴覚士1名・理学療法士1名の計7名で地域へサービスを届けさせていただいています。

事業所から片道5kmの範囲は電動自転車を使用して、渋滞や駐車スペースに影響を受けずに効率よく訪問をしつつ、5km以上に対しては自動車を併用しています。

所属しているスタッフの経歴は小児～高齢者まで幅広く、特に脳血管障害系の疾患へのアプローチに強みをもっています。また看護師4名中3名は男性と珍しく、地域からは入浴支援等の重介助のご依頼が多くなっています。今後はNs（看護師）・PT（理学療法士）・OT（作業療法士）・ST（言語聴覚士）が揃っているため、神経難病の方への多角的アプローチによる在宅療養支援の強化をしながら、地域のニーズに応じた柔軟性のあるサービス提供が出来る事業所を目指して参ります。

地域と向き合える訪問看護ステーションであり続けますので、どうぞ宜しくお願い致します。



訪問ステーション てとと徳島

管理者 阿部 光栄

てとと徳島は、2018年9月1日に徳島市通町に開設し、2025年4月1日より、鳴門市木津にサテライト事業所を設置しています。

訪問ステーション



訪問地域は、本体事業所（徳島市、小松島市、佐那河内村、石井町）、サテライト事業所（鳴門市、松茂町、北島町、板野町、藍住町）、徳島市外のエリアに関しても相談に応じており、多くの利用者様にサービスを提供できます。

当ステーションには、看護師8名、理学療法士6名、作業療法士3名、事務員1名が在籍しており、居宅介護支援事業所（ケアプランセンターてとと徳島）も併設されているので、ケアマネージャー2名も在籍しています。

『じぶんを生きるをみんなのものに』を理念とし、自分らしく生活していただくために、専門的立場から考え、提案・共有し、実践していきます。365日、24時間対応可能で、特定行為看護師や、ICT（情報通信技術）研修修了者も常駐しており、後方支援病院（博愛記念病院、徳島平成病院等）との連携も充実しているので、いつでも安心してご相談下さい。

訪問看護ステーション あらた。

管理者 山村 充広

訪問看護ステーションあらた。（徳島市名東町）は、令和7年3月に新設したばかりの訪問看護ステーションです。介護保険、医療



保険はもちろん、精神疾患や障がい児にも、24時間、土日祝、徳島県全域で対応しています。リハビリスタッフも常駐しており、在宅での筋力強化訓練、関節可動域訓練等のリハビリをさせていただきます。利用者さまの主治医とも密に連絡を取り合い、適切な援助や処置を行うとともに、食事が減った、熱中症や脱水で倦怠感がひどいなど、回復されるまでの短期間の訪問看護も承ります。また、同グループには、居宅介護支援事業所やヘルパーステーション、福祉用具のレンタル事業もあるため、連携し、利用者さまやその家族が求めていることに寄り添う、手厚いサービスを行うことができます。

訪問看護ステーションあらた。は、平均年齢が高くフレッシュ感はありませんが、明るく朗らかな優しいスタッフたちでやらせていただいています。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

訪問看護ステーション 永和

管理者 小西 佑美

訪問看護ステーション永和（名西郡石井町）は、令和6年10月1日に開設致しました。看護師、理学療法士、言語聴覚士が在籍しており、それぞれの得意分野でニーズに合わせたケアを提供しています。居宅介護支援事業所、福祉用具貸与・販

売事業所を併設しており、福祉用具や住環境のご提案も積極的にさせていただきます。ご利用者様やご家族様が安心して在宅での療養を継続出来るよう、多職種との円滑な連携を心掛けております。

当ステーションでは、スタッフ間のコミュニケーションを大切にし、研修や勉強会などを行い質の高いケアを提供出来るよう日々研鑽に努めています。また、ご利用者様へのコミュニケーションやケアを通じて『やさしさが伝わる』という事を大切にしています。

日々誠実に取り組み、地域に根差した皆様に信頼されるステーションとなるよう努力を重ねて参ります。どうぞ宜しくお願い致します。

訪問看護ステーション
永和



TAOKA 訪問看護 ステーション万代

管理者 長谷 康子

TAOKA 訪問看護ステーション万代は令和5年3月に万代町の田岡病院内に開設しました。母体病院である田岡病院は救急医療やがん治療を行っています。このためステーションを利用される患者様の特征として、入退院を繰り返す方や退院直後の生活に不安を抱えた方が多く利用されています。また、がんの患者様に対しては治療開始直後より副作用などに対して緩和ケア、がんリハビリテーションを提供しています。



スタッフは現在、看護師7名、リハビリスタッフが2名、事務員が1名在籍しています。若いスタッフが多く、元気で看護に熱心に取り組むステーションだと自負しています。訪問看護や緩和ケア認定看護師、がん看護専門看護師が在籍しており、専門的なケアも提供できることが強みです。

院内だけではなく地域の病院や訪問看護ステーションと連携して、できるだけ自宅で過ごしたい方のサポートをしていきたいと思っています。ステーションで何かお困りごとがございましたら、お気軽にお声がけください。どうかよろしくお願いいたします。

院内だけではなく地域の病院や訪問看護ステーションと連携して、できるだけ自宅で過ごしたい方のサポートをしていきたいと思っています。ステーションで何かお困りごとがございましたら、お気軽にお声がけください。どうかよろしくお願いいたします。

ツクイ徳島 訪問看護ステーション

管理者 林 佳吾

徳島市八百屋町にあるツクイ徳島訪問看護ステーションは、20～30代と若いスタッフが中心の活気あるチームです。現在は3名で訪問していますが、新たな仲間が加わる予定で、ますます



にぎやかになりそうです。若いチームではありますが、ご家族様やご本人様一人一人にあった生活ができるようにと、ともに考え、一緒に歩んでいけるような柔軟性があるチームだと自負しております。

24時間体制で、お正月やお盆も休まず、平常運営しています。相談がしやすい看護師さんでいられるよう、家族の次に近いような存在であられるよう、丁寧かつスピーディーなケアや連絡調整を心がけています。

地域の皆様がこれからもこの地域で暮らすことができるように、少しでもお役に立ちたいと考えております。お役に立てることがありましたら、気軽にご相談ください。いつでもお待ちしております。

入会のご案内

- 年会費 20,000円
- 入会金 10,000円



入会は随時受付しています。

(年度：4月1日～翌年3月31日)

新規入会をご希望の施設は、当会ホームページ入会案内より申込用紙のダウンロードが可能です。事務局までご提出ください。

- * 入会すると地域のステーションと繋がることで様々な情報を得ることができます。詳しくはホームページをご覧ください。
- * ニュースについて、読後のご意見・ご感想を事務局までお寄せください。

令和7年度徳島県訪問看護ステーション連絡協議会 役員名簿

役職名	氏 名	所 属	役職名	氏 名	所 属
1 会 長	庄野 泰乃	公益社団法人徳島県看護協会 会長	8 理 事	入江賀誉子	ほまれ訪問看護ステーション
2 副会長	田蒔 正治	一般社団法人徳島西医師会 会長	9 理 事	池村 知子	訪問看護ステーションイツモスマイル
3 理 事	藤野 和也	医療法人敬和会 理事長	10 理 事	岡本 恵	西部健生訪問看護ステーション
4 理 事	笠松 哲司	一般社団法人徳島市医師会 常任理事	11 理 事	岩佐 久美	公益社団法人徳島県看護協会 訪問看護ステーション阿南
5 理 事	山上 敦子	医療法人久仁会鳴門山上病院 理事長	12 理 事	宮本小由里	徳島県訪問看護支援センター センター長
6 理 事	吉野 牧子	あおぞら内科訪問看護ステーション	13 監 事	豊田 健二	一般社団法人徳島市医師会 常任理事
7 理 事	大川 由紀	徳島市医師会訪問看護ステーション	14 監 事	横山 敦子	公益社団法人徳島県看護協会 専務理事

訪問看護ステーション連絡協議会 委員会・ワーキング・ブロックリーダー名簿

（令和7年度～令和8年度）

広報・会報委員会 委員

担当理事：徳島市医師会訪問看護ステーション 管理者 大川 由紀

中 島 由 佳	ベリー訪問看護ステーション
片 岡 雅 美（奥 原 恵）	徳島県看護協会訪問看護ステーション徳島
竹 本 樹 理	なないろ訪問看護ステーション
岡 美 幸	たまき青空訪問看護ステーション

サポート委員会 委員

担当理事：あおぞら内科訪問看護ステーション 管理者 吉野 牧子

天 羽 明 美	TAOKA 訪問看護リハビリステーション北島
田 淵 征 子	JA 徳島厚生連訪問看護ステーション共栄
三 好 理 絵	TAOKA 訪問看護ステーション山手
貝 出 直 文	訪問看護ステーションれんげ草

研修委員会 委員

担当理事：徳島県訪問看護支援センター長 宮本小由里

竹 内 永 子	みんなのかかりつけ訪問看護ステーション徳島
住 友 明 美	JA 徳島厚生連訪問看護ステーション協同
中 西 理 恵	訪問看護ステーションはなみずき
前 田 浩 希	訪問看護ステーションハナコトバ

医療的ケア児への支援に関するワーキング

吉 野 牧 子	あおぞら内科訪問看護ステーション
大 川 由 紀	徳島市医師会訪問看護ステーション
中 島 由 佳	ベリー訪問看護ステーション
湯 浅 智恵子	訪問看護ステーション昴
岩 佐 久 美	徳島県看護協会訪問看護ステーション阿南
成 瀬 千 鶴（R7.7 まで）	訪問看護ステーションてんま
渡 部 尚 美	徳島県医療的ケア児等支援センター

ブロックリーダー

東部Ⅰ	鍛 治 奈都美	えがふる訪問看護ステーション
東部Ⅱ	前 田 浩 希	訪問看護ステーションハナコトバ
東部Ⅲ	湯 浅 智恵子	訪問看護ステーション昴
西部Ⅰ	長 井 幸 加	J A 徳島厚生連訪問看護ステーションあわ
西部Ⅱ	徳 丸 千 里	訪問看護ステーションみやの
南 部	藤 原 真 也	なないろなんぶ訪問看護ステーション

*** 外部委員会 委員名簿 ***

難病・小児慢性特定疾病対策地域協議会

R6.4.1～R8.3.31 まで	東部	奥原 恵 (R7.9 まで) 片岡 雅美 (R7.10 から)	徳島県看護協会訪問看護ステーション徳島
	南部	瀬戸 るみ	なないろ訪問看護ステーション

徳島県立中央病院地域医療連携推進委員会 委員

R6.7.1～R8.6.30	大 川 由 紀	徳島市医師会訪問看護ステーション
----------------	---------	------------------

徳島市介護認定審査会 委員

R5.4.1～R8.3.31	片 岡 雅 美	徳島県看護協会訪問看護ステーション徳島
	前 智 子	徳島市医師会訪問看護ステーション
	北 野 晃 子	徳島市医師会訪問看護ステーション
	松 英 三千代	徳島市医師会訪問看護ステーション
	井 上 美 身	徳島市医師会訪問看護ステーション
	中 村 美 紀	徳島市医師会訪問看護ステーション

徳島市在宅医療・介護連携推進協議会 委員

R7.4.1～R8.3.31	池 村 知 子	イツモスマイル訪問看護ステーション
----------------	---------	-------------------

徳島県訪問看護支援センター運営委員会 委員

R7.4.1～R9.3.31	徳 丸 千 里	訪問看護ステーションみやの
----------------	---------	---------------

医療のケアを要する重症心身障がい児等支援検討会議

任期なし	吉 野 牧 子	あおぞら内科訪問看護ステーション
------	---------	------------------

徳島市教育委員会医療的ケア運営協議会 委員

R7.6.5～R8.6.4	中 島 由 佳	ベリー訪問看護ステーション
---------------	---------	---------------

徳島市医療的ケア運営委員会 委員

R7.4.1～R8.3.31	大 川 由 紀	徳島市医師会訪問看護ステーション
----------------	---------	------------------

徳島市医師会小児在宅医療委員会 委員

R7.4.1～R8.3.31	藤 原 啓 員	きりん訪問看護ステーション
----------------	---------	---------------

地域標準手順書普及等推進委員会 委員

R7.9.1～R8.3.31	吉 野 牧 子	あおぞら内科訪問看護ステーション
----------------	---------	------------------

令和6年日本訪問看護財団設立30周年記念事業 訪問看護貢献者表彰

訪問看護ステーションイツモスマイル 池村 知子 管理者
西部健生訪問看護ステーション 岡本 恵 管理者

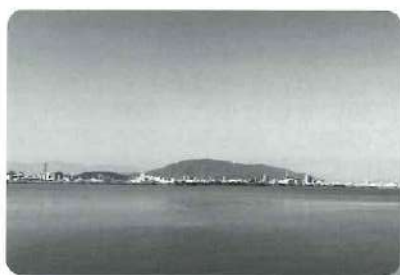
*** お二人が（連絡協議会会長推薦で）表彰されています。 ***

令和7年度 ブ ロ ッ ク 報 告

東部Ⅰ

東部Ⅰブロックでは、各ステーションが「顔の見える関係」を超え、実践的な連携ができる関係性の構築を目的としています。

ブロック内での事例検討や情報共有の場を年2回設け、日々の支援に役立つ情報交換を行います。お互いの役割や強みを理解しあい、スムーズな連携が取れる体制作りを目指します。



東部Ⅱ

東部Ⅱブロックは徳島市の19のステーションで構成されています。年2回の管理者連絡会と年1～2回の従事者交流会の計画をしています。

8月に第1回目の管理者連絡会を開催しました。10名の管理者が参加して下さり、連携型BCPにおける情報共有への課題や現在管理者が抱えている問題や困難事例に対して意見交換などを行い、実りある有意義な会になりました。昨今、他県等で災害も多くみられ施設間どうし気軽に相談や意見交換が出来る関係を構築していくことを目標としています。



東部Ⅲ

東部Ⅲブロックは、板野郡・鳴門市の訪問看護ステーション10事業所で構成されています。7月に管理者連絡会を開催しました。各事業所からの現状報告の中で、熱中症対策について、マイナンバーの確認について、利用者からのカスハラにどのように対応しているか…などの問題があがり、意見交換を行いました。従事者交流会は10月に予定しており、カスハラ対応についての研修を予定しています。

管理者連絡会・交流会を通して、気軽に意見交換・相談ができる風通しの良い関係を構築していきたいと考えています。



西部Ⅰ

西部Ⅰブロックは、名西郡、吉野川市、阿波市の訪問看護ステーション9事業所で構成されています。管理者連絡会を年に2回、従事者交流会を年に1回行っています。7月に第1回の管理者連絡会を行い今年度の事業計画について、従事者交流会の実施内容について、また、BCPトライアージについて話し合いました。

管理者連絡会の参加率もよく、お互い顔の見えるコミュニケーションが図れています。11月には、従事者交流会を予定しています。内容は、スタッフも交えてのグループワーク相談会、懇親会を計画しています。吉野川市、阿波市の交流を持ち親睦を深め、訪問看護の活性化に取り組みたいと考えています。

写真は、通り雨が降ったあとの空です。



西部Ⅱ

西部Ⅱブロックは県西部の5ステーションで構成されており、年3回の管理者連絡会と年1回の従事者交流会を計画しています。7月に第1回目の管理者連絡会を開催し、4ステーションの管理者が参加しました。そこでは、連携型BCPの進捗状況の共有や、ステーションの状況に応じた従事者交流会の在り方について話し合いました。

従事者交流会では同日に集まることがなかなか難しいため、今年度はスキルアップ研修をそれぞれが可能な時間に受講し、後日オンラインでの意見交換会の予定としています。貴重な機会を有効に活用して、気軽に相談や意見交換ができる関係を構築していきたいと考えています。



南部

南部ブロックでは、7月に第1回管理者連絡会を開催し、BCPの進捗状況やラインワークスを活用した各ステーション連携強化について話し合いました。また、ステーション運営を行っていて困ったことや共有できること等の意見交換を行いました。

従事者交流会においては、11月に「防災意識の見直し」として、防災士である青木様より講演頂く予定です。県南地区を担当するステーションとしては、津波の被害を受けることも想定し対応していく必要があります。訪問時の防災や被災時の対応などを再確認する目的で開催予定です。従事者交流会を通して各ステーションスタッフ間の交流もできればと考えております。



会員コラム

手を取り合い地域で支えよう訪問看護！！

訪問看護ステーションはなみすき
管理者 中西 理恵

訪問看護に携わり、利用者様の在宅療養を支える日々の中で突然の病状変化や家族からの相談等、個々のステーションだけでは解決が難しいことが多々あります。その中で、2か所以上の訪問看護ステーションを利用されている方に関しては、他のステーションと相談・協力し合い、情報共有し合うことで問題解決へ少しでも前へ進んでいけています。

今回、他のステーションと共に支援し、在宅でお看取りされたご利用者様がられました。看取りの日が近づくにつれ、昼間と夜間の状態に変化がでてきたときがありました。他のステーションと昼・夜間の状態・状況を情報共有出来ていたので夜間の対応がスムーズに行え、本人様の苦痛軽減や家族様の不安の軽減につながったと思います。家族様がご自宅で看取ると決するまでの辛さや苦しみ、覚悟を受け止め、何度も一緒に悩んで、傾聴し話し合いました。在宅で看取ると決めてからも迷いがあり利用者様のしんどさをみるのもつらいと家族様たちの不安も大きかったです。しかし、他のステーションと共にすぐに対応できる態勢であったことで受け入れることができ、最後まで家で過

ごすことができ安らかな看取りが出来ました。

今後も協力し合える訪問看護が増えていくよう努めていきたいです。

訪問看護は一人じゃない

吉野川市医師会訪問看護ステーション
管理者 橋本さおり

ある日、リハビリテーションが重要な小児の訪問看護で悩んでいました。MSW（医療ソーシャルワーカー）を介して経験豊富な訪問看護ステーション管理者からアドバイスを頂き、リハビリに力を入れている訪問看護ステーションからPT（理学療法士）が入ることになり、この小児利用者へ2ステーションが関わることになりました。この小児利用者はたくさんの方からサポートを受け、これから歩むであろう長い人生に思いを馳せると、感慨深いものが溢れてきました。

この様に、悩み事がある時に相談すると「こういう時は、こう対応することが出来るよ」と具体的なアドバイスがあり、心強さと安心感に包まれました。こうした横の繋がりは、互いの知恵を分け合うことで看護の幅はぐっと広がる事があります。

訪問看護ステーション・訪問看護師は孤独を感じやすい仕事です。でも、ステーション同士が支え合えば「地域で一緒に守っている」という心強さに繋がります。利用者と家族の安心を守るために、横の繋がりを育てることこそ、これからの訪問看護の力になるのではないのでしょうか。

サポート委員会からのお知らせ

カスハラについて

TAOKA 訪問看護ステーション北島 天羽 明美

近頃カスハラ（カスタマーハラスメント）と言う言葉をよく耳にします。カスタマーハラスメントとは、以下の3つの要素をすべて満たすものです。①顧客、取引先、施設利用者その他の利害関係者が行う、②社会通念上許容される範囲を超えた言動により、③労働者の就業環境を害すること。（令和7年労働施策総合推進法等一部改正法のポイント）そこで、弁護士のカスハラ対策の講義を視聴しました。すると、カスハラ対策を義務付ける為に、2025年6月4日に国会で改正法が成立され、2026年中に施行される事になることがわかりました。改正法の施行までの間に「指針」が示されるので、その「指針」に応じて準備を進めていくことが必要になるそうです。

詳しく内容を確認すると、従業員が顧客等から不当なカスハラを受けた場合、カスハラを受けないよう対策をしていなかったとして、当該従業員から「安全配慮義務違反」あるいは「注意義務違反」による損害賠償請求を事業者が受ける可能性もあるようです。また、従業員が他の事業所の従業員にカスハラをした場合、カスハラをした側の従業員が不法行為として損害賠償を追及されるほか、カスハラをした従業員を使用する事業者も、「使用者責任」を追及される可能性もあるそうです。

カスハラと言っても対象が誰になるかによってさまざまな賠償が考えられ、訪問看護事業所でもさまざまな法律関係を配慮した上でカスハラ対策を立てることが大切だと考えられます。従業員に対しても勉強会を開き、カスハラとはどのような内容を理解しカスハラをしないよう指導する事が必要になってくると思われます。

訪問看護のリハビリテーション減算対策の一例

TAOKA 訪問看護ステーション山手 三好 理繪

皆さんのステーションでは、訪問リハビリの回数や制度対応についてどのように工夫されていますか？

2024年度の介護報酬改定では、前年度の理学療法士等の訪問回数（理学療法士等が連続して2回の訪問を行った場合は1回とカウント）が看護職員による訪問回数を超えている訪問看護ステーションは、理学療法士等が訪問した場合に、1回（20分）につき8単位が減算されることになりました。

当ステーションにおいても、施行の前年度に一時期看護師とリハビリスタッフの4:3の割合で在籍していたことがあり「ひょっとして超えているかも！」と介護保険のリハビリ訪問実績を集計したところ、見事に(?)減算条件をクリアしており、お世話になっている介護支援事業所へ減算のお知らせを配布…。恥ずかしながらそれまではリハビリの訪問回数など全く把握していませんでした。

さてそれから1年で減算は無事終了に至った訳ですが、対策としては、看護職員を増員しリハビリスタッフとのバランスを3:1程度にしたこと、ターミナルや神経難病といった医療保険でのリハビリ訪問の割合を増やしたこと等があります。

この減算の目的の一つは、リハビリテーションが過剰に偏ることを防ぎ、「看護サービスとのバランスの取れた提供」を促すことにあるようです。事業所ごとに運営方針の違いもありますが、減算対策の一例としてご参考になれば幸いです。

徳島県訪問看護ステーション連絡協議会 会員名簿 (開設順)

NO	名 称	所 在 地	TEL	FAX	指定(老人)訪問看護事業者	管 理 者	指定年月日	ブロック
1	徳島市医師会 訪問看護ステーション	徳島市幸町 3丁目77番地 (〒770-0847)	(088) 622-1193	(088) 622-1198	一般社団法人徳島市医師会 会長 宇都宮 正登	大川 由紀	H5.4.1	東部Ⅱ
2	大神子 訪問看護ステーション	小松島市田浦町近里85-2 (〒773-0012)	(0885) 32-1237	(0885) 32-1800	社会福祉法人すだち会 理事長 鷗尾 隆啓	木村由美子	H6.3.10	東部Ⅱ
3	公益社団法人徳島県看護協会 訪問看護ステーション徳島	徳島市上助任町蛭子98-76 (〒770-0801)	(088) 624-9777	(088) 624-9666	公益社団法人徳島県看護協会 会長 庄野 泰乃	片岡 雅美	H6.11.13	東部Ⅰ
4	訪問看護ステーション ライフナース	小松島市赤石町14番27号 (〒773-0021)	(0885) 37-0055	(0885) 38-2645	医療法人慈友会 理事長 岩浅 祐二郎	友成 孝枝	H7.4.1	南部
5	ひかり 訪問看護ステーション	小松島市坂野町字平田18番地2 (〒773-0023)	(0885) 35-7333	(0885) 35-7330	医療法人敬和会(藤野医院) 理事長 藤野 和也	渡辺真由美	H7.8.1	南部
6	とくしま健生 訪問看護ステーション	徳島市下助任町4丁目9 (〒773-0805)	(088) 622-9858	(088) 622-3635	徳島健康生活協同組合(徳島健生病院) 理事長 児嶋 誠一	榮 文子	H7.9.1	東部Ⅰ
7	訪問看護ステーション とみだ	徳島市中昭和町2丁目94番地 (〒770-0943)	(088) 626-0305	(088) 626-0770	医療法人はやし会(林内科) 理事長 林 正	阿部 恭子	H7.12.1	東部Ⅱ
8	JA 徳島厚生連 訪問看護ステーションあわ	阿波市市場町市場字ノ下190番地1 (〒771-1603)	(0883) 36-2662	(0883) 36-5963	徳島県厚生農業協同組合連合会(阿波病院) 代表理事理事長 板東 正人	長井 幸加	H8.7.1	西部Ⅰ
9	たまき青空 訪問看護ステーション	徳島市国府町早瀬字北カシヤ56番地1 (〒779-3125)	(088) 637-2070	(088) 678-8745	医療法人明和会(たまき青空病院) 理事長 田崎 正治	岡 美幸	H8.10.4	東部Ⅰ
10	一般社団法人吉野川市医師会 訪問看護ステーション	吉野川市鴨島町飯尾400番地1 (〒776-0033)	(0883) 22-3488	(0883) 22-3322	一般社団法人吉野川市医師会 会長 美馬 紀章	橋本さおり	H8.11.7	西部Ⅰ
11	まごと 訪問看護ステーション	名西郡石井町藍煙字東寛門103番2 (〒779-3212)	(088) 674-7291	(088) 679-6037	社会福祉法人有誠福祉会(有誠園) 理事長 手束 直胤	山本 智子	H9.4.1	西部Ⅰ
12	JA 徳島厚生連 訪問看護ステーション協同	吉野川市鴨島町知恵島120 (〒776-0014)	(0883) 26-2320	(0883) 26-2321	徳島県健康協同組合(吉野川健生センター) 代表理事理事長 板東 正人	住友 明美	H10.8.1	西部Ⅰ
13	JA 徳島厚生連 訪問看護ステーション共栄	阿南市宝田町川原6番地1 (〒774-0045)	(0884) 28-6032	(0884) 28-6051	徳島県健康協同組合(阿南健生センター) 代表理事理事長 板東 正人	田淵 征子	H10.8.7	南部
14	訪問看護ステーション みやの	美馬市脇町大字脇町340番地 (〒779-3610)	(0883) 55-0228	(0883) 55-0233	医療法人芳越会(ホウエツ病院) 理事長 林 秀樹	徳丸 千里	H11.4.1	西部Ⅱ
15	ひまわり 訪問看護ステーション	阿南市新野町信里6番地1 (〒779-1510)	(0884) 36-3648	(0884) 36-3641	医療法人新心会(馬原医院) 理事長 馬原 啓太郎	中田 里美	H11.5.1	南部
16	訪問看護ステーションみま	吉野川市鴨島町上下島421番地1 (〒776-0013)	(0883) 26-0850	(0883) 26-0853	医療法人青鳳会(美摩病院) 理事長 美馬 紀章	三倉 京子	H11.5.1	西部Ⅰ
17	公益社団法人徳島県看護協会 訪問看護ステーション阿南	阿南市富岡町北通33番地1 (〒774-0030)	(0884) 24-8772	(0884) 24-8773	公益社団法人徳島県看護協会 会長 庄野 泰乃	岩佐 久美	H11.5.16	南部
18	やまかみ 訪問看護ステーション	鳴門市鳴門土佐泊瀬字高砂205番地の29 (〒772-0053)	(088) 683-6205	(088) 683-6206	医療法人久仁会(鳴門山上病院) 理事長 山上 敦子	大浦 尚代	H11.10.11	東部Ⅲ
19	訪問看護ステーション はなみすき	小松島市中田町字新開58番地 (〒773-0015)	(0885) 32-2277	(0885) 35-0809	社会福祉法人愛心会 理事長 樹田 勝仁	中西 理恵	H12.3.1	南部
20	訪問看護ステーション マリル	美馬市脇町大字脇町字大堀777-1 (〒779-3610)	(0883) 53-6535	(0883) 53-6518	有限会社マリル 代表取締役 佐藤 修	福田千代美	H12.7.1	西部Ⅱ
21	訪問看護ステーション やまぶき	三好市池田町サラダ1884番地4 (〒778-0003)	(0883) 72-5745	(0883) 72-5720	社会福祉法人三好市社会福祉協議会 会長 近泉 裕久	大池 真生	H12.8.1	西部Ⅱ
22	西部健生 訪問看護ステーション	三好市井川町吉岡127の2 (〒779-4803)	(0883) 76-3716	(0883) 76-3713	徳島健康生活協同組合(徳島健生病院) 理事長 児嶋 誠一	岡本 恵	H13.1.4	西部Ⅱ
23	訪問看護ステーション リハビリ倶楽部	吉野川市川島町桑村2301番地2 (〒779-3303)	(0883) 26-3412	(0883) 26-3413	有限会社メディウエル 代表取締役 藤本 厚志	藤本 和栄	H13.4.1	西部Ⅰ
24	どりーま 訪問看護ステーション	徳島市北沖洲4丁目14番38 (〒770-0872)	(088) 678-8161	(088) 678-8165	特定非営利活動法人どりーまサービス 理事長 山口 浩志	児島 恭子	H16.7.2	東部Ⅰ
25	訪問看護ステーションそら	徳島市名東町3丁目232-26 (〒770-0047)	(088) 633-5010	(088) 633-5016	株式会社そら 代表取締役 近藤 敏朗	近藤 知子	H17.10.1	東部Ⅱ
26	訪問看護ステーション こばと	徳島市栄町4丁目10番地 (〒770-0921)	(088) 624-5789	(088) 624-3308	合同会社こばと 代表社員 橋本 崇仁	橋本 聡子	H20.8.1	東部Ⅱ
27	TAOKA 訪問看護ステーション北島	板野郡北島町鯛浜字外野34番地 (〒771-0204)	(088) 698-1503	(088) 678-2070	医療法人きたじま岡山会 理事長 宮本 貴由	天羽 明美	H21.10.1	東部Ⅲ
28	訪問看護ステーション スマイル	鳴門市撫養町小桑島字前浜156-1 ガストル館203 (〒772-0012)	(088) 685-8810	(088) 602-7812	社会福祉法人小湊会 理事長 並木 俊明	折目 希美	H22.5.1	東部Ⅲ
29	あおぞら内科 訪問看護ステーション	吉野川市鴨島町知恵島字北濱賀東720番地7 (〒776-0014)	(0883) 36-9227	(0883) 36-9220	医療法人はれの日 理事長 馬木 良文	吉野 牧子	H24.1.1	西部Ⅰ
30	訪問看護ステーション あいひ	徳島市沖浜2丁目12番地 (〒770-8051)	(088) 678-5761	(088) 678-5762	合同会社あいひ 代表 河上 美代子	河上美代子	H24.5.1	東部Ⅱ
31	セントケア 訪問看護ステーション徳島	徳島市山城西3丁目20 (〒770-8054)	(088) 611-1035	(088) 654-1031	セントケア四国株式会社 代表取締役 高橋 都子	福田 郁美	H25.4.1	東部Ⅱ
32	きりん 訪問看護ステーション	徳島市南庄町2丁目25-1 (〒770-0045)	(088) 678-2551	(088) 678-2553	株式会社ナーシーズ 代表取締役 藤原 啓員	藤原 啓員	H25.5.1	東部Ⅱ
33	訪問看護ステーション ForYou	徳島市北常三島町1丁目1番地1 (〒770-0812)	(088) 678-9800	(088) 678-9880	株式会社リハホワイト 代表取締役 上田 美香	楠 景子	H26.6.1	東部Ⅰ
34	訪問看護ステーション インプロ	三好郡東みよし町足代1498番地1 (〒771-2502)	(0883) 76-5320	(0883) 76-5312	有限会社マリル 代表取締役 佐藤 修	郷田富美子	H27.3.1	西部Ⅱ
35	訪問看護ステーション・暁	鳴門市撫養町立岩元地297 タビハイツ06 (〒772-0017)	(088) 635-0745	(088) 635-0747	合同会社吉はじめ 代表社員 友成 美香	友成 美香	H27.5.1	東部Ⅲ
36	浅香リハビリ 訪問看護ステーション	徳島市新浜本町3丁目6番38-14号 (〒770-8007)	(088) 677-5055	(088) 677-6155	株式会社りんご 代表取締役 浅香 一馬	石川千津子	H27.7.1	東部Ⅱ
37	訪問看護ステーション イツモスマイル	徳島市佐古二番町5番11号 (〒770-0022)	(088) 679-6377	(088) 679-1114	イツモスマイル株式会社 代表取締役 大田 仁大	池村 知子	H27.10.1	東部Ⅰ
38	訪問看護ステーション はーと	徳島市国府町観音寺241番地4 (〒779-3123)	(088) 679-4008	(088) 679-4009	株式会社コンフィデンスケア 代表 松村 幸治	松村 由佳	H28.8.1	東部Ⅰ
39	訪問看護ステーション れんげ草	徳島市南庄町1丁目16番地3 (〒770-0045)	(088) 660-2697	(088) 660-2697	株式会社さよなき 代表取締役 瀬尾 勝彦	石田ゆうき	H28.10.1	東部Ⅰ

NO	名 称	所 在 地	TEL	FAX	指定(老人)訪問看護事業者	管 理 者	指定年月日	ブロック
40	母子特化型訪問看護ステーション ママスマイル	徳島市佐古二番町5番17号 (〒770-0022)	(088) 611-3131	(088) 602-7930	イッモスマイル株式会社 代表取締役 大田 仁大	藤野美美子	H29.10.1	東部Ⅰ
41	ほまれ 訪問看護ステーション	板野郡藍住町奥野字前川63-12 (〒771-1202)	(088) 676-2920	(088) 676-2921	合同会社嘗 代表社員 入江 賀喜子	入江賀喜子	H29.11.1	東部Ⅲ
42	訪問看護ステーション ナイチンゲール	阿南市見能林町南林396番 (〒774-0017)	(0884) 22-2662	(0884) 22-2661	医療法人翠松会 理事長 兼田 康宏	松田 直子	H29.11.9	南部
43	訪問看護ステーションあい	板野郡藍住町東中富字敷地傍5番地4 (〒771-1223)	(088) 692-8589	(088) 692-8619	株式会社リエゾン 代表取締役 和泉 芳枝	郡 淳貴	H30.4.1	東部Ⅲ
44	訪問ステーション ととと徳島	徳島市通町一丁目6番地 (〒770-0842)	(088) 626-7750	(088) 626-7751	社会福祉法人平成記念会 理事長 武久 洋三	阿部 光栄	H30.9.1	東部Ⅱ
45	なないろ 訪問看護ステーション	徳島市津田町3丁目6番12-1号 (〒770-8002)	(088) 661-1229	(088) 661-1279	合同会社 ARCOBALENO 代表社員 瀬戸 るみ	竹本 樹理	H30.12.1	東部Ⅱ
46	訪問看護ステーション彩都	板野郡北島町中村字岸ノ上1番地238 (〒771-0203)	(088) 676-3110	(088) 676-3101	株式会社彩都 代表取締役 山本 直樹	山本 直樹	H31.1.1	東部Ⅲ
47	TAOKA 訪問看護ステーション山手	徳島市東山手町1丁目5 (〒770-0906)	(088) 678-5777	(088) 678-6188	医療法人倚山会 理事長 吉岡 一夫	三好 理緒	H31.4.1	東部Ⅱ
48	あいざと 訪問看護ステーション	板野郡上板町佐藤塚字東288-3 (〒771-1342)	(088) 694-5163	(088) 694-5163	社会医療法人あいざと会 理事長 久保 一弘	妹尾 玲子	R1.10.1	東部Ⅲ
49	訪問看護ステーション ハナコトバ	徳島市山城町東浜傍示19-2 (〒770-8055)	(088) 661-3966	(088) 661-4416	株式会社 huit 代表取締役 井上 陽介	前田 浩希	R2.5.1	東部Ⅱ
50	訪問看護リハビリステーション たすき	徳島市末広1丁目5-11 Pho II 205号 (〒770-0866)	(088) 626-7036	(088) 626-7037	合同会社たすき 代表社員 四宮 克真	山田 眞琴	R3.5.1	東部Ⅱ
51	訪問看護ステーション ピオス	徳島市南矢三町3丁目5番16号 (〒770-0005)	(088) 611-1160	050- 3066-7264	医療法人むつみホスピタル 理事長 井上 秀之	郡 利江	R3.9.1	東部Ⅰ
52	訪問看護ステーション ルーム	徳島市城東町1丁目8-16 (〒770-0862)	(088) 676-4460	(088) 676-4461	株式会社 ROOM 代表取締役 宇坂 允樹	大野 千裕	R4.4.1	東部Ⅱ
53	訪問看護ステーション ウォームス	板野郡北島町中村字岸ノ上1-215 (〒771-0203)	(088) 679-8531	(088) 679-8532	株式会社 POLITEWORK 代表取締役 仁木 将照	梶原 信孝	R4.6.1	東部Ⅲ
54	合同会社ウィズ 訪問看護ステーション	徳島市北田宮4丁目10-43 クレセント103 (〒770-0003)	(088) 634-5005	(088) 634-5006	合同会社ウィズ訪問看護ステーション 代表社員 福田 純二郎	福田純二郎	R4.7.1	東部Ⅰ
55	あいざと蔵本 訪問看護ステーション	徳島市蔵本元町2丁目40-1 (〒770-0041)	(088) 678-2185	(088) 678-2186	社会医療法人あいざと会 理事長 久保 一弘	廣瀬 博美	R4.8.1	東部Ⅱ
56	訪問看護ステーション昂	板野郡藍住町上字安任137番地1 (〒771-1253)	(088) 692-7566	(088) 692-9394	社会医療法人凌雲会 理事長 稲次 正敬	湯浅智恵子	R4.10.1	東部Ⅲ
57	なないろなんぷ 訪問看護ステーション	阿南市羽ノ浦町中庄中屋21-12 (〒779-1101)	(0884) 49-5240	(0884) 49-5247	合同会社 ARCOBALENO 代表社員 瀬戸 るみ	藤原 真也	R4.10.1	南部
58	えがふる 訪問看護ステーション	徳島市北沖洲1丁目2-14 (〒770-0872)	(088) 678-7717	(088) 678-7718	えがふる株式会社 代表取締役 鍛冶 良太	鍛冶奈都美	R4.11.11	東部Ⅰ
59	ベリー 訪問看護ステーション	徳島市川内町大松891番地の5 島谷ハイツ (〒771-0131)	(088) 678-7515	(088) 678-7525	合同会社 Syc 代表社員 中島 由佳	中島 由佳	R5.1.1	東部Ⅰ
60	TAOKA 訪問看護ステーション万代	徳島市万代町4丁目2番地2 (〒770-0941)	(088) 657-6660	(088) 621-7057	医療法人倚山会 理事長 吉岡 一夫	長谷 康子	R5.3.1	東部Ⅱ
61	みんなのかかりつけ 訪問看護ステーション徳島	徳島市出来島本町2丁目42-10 (〒770-0823)	(088) 602-7688	050- 3730-8908	株式会社デザインケア 代表取締役社長 藤野 泰平	竹内 永子	R5.5.1	東部Ⅰ
62	訪問看護ステーション てんま (休止中)	小松島市中田町字狭間47番地 (〒773-0015)	(0885) 33-1828	(0885) 32-0853	医療法人栄寿会 理事長 福本 礼	成瀬 千鶴	R5.10.1	南部
63	あいざと山川 訪問看護ステーション	吉野川市山川町湯立245-1 (〒779-3404)	(0883) 25-9080	(0883) 25-9081	社会医療法人あいざと会 理事長 久保 一弘	近久 恵子	R5.12.1	西部Ⅰ
64	ツクイ徳島 訪問看護ステーション	徳島市八百屋町2丁目7 鶴ヶ丘ビル4階 (〒770-0841)	(088) 602-2150	(088) 602-2152	株式会社ツクイ 代表取締役社長 高畠 毅	林 佳吾	R6.3.1	東部Ⅰ
65	訪問看護ステーション よかけ	徳島市鮎喰町1丁目58-1 203 (〒770-0046)	(088) 631-5155	(088) 631-5156	医療法人清流会 理事長 久次米 均	佐藤 智	R6.4.1	東部Ⅱ
66	訪問看護ステーション 夢かなうまで挑戦	徳島市川内町金岡80-12 (〒771-0124)	(088) 665-2560	(088) 635-9031	夢かなうまで挑戦する株式会社 代表取締役 柏木 岳	柏木 結衣	R6.5.1	東部Ⅱ
67	訪問看護ステーション永和	名西郡石井町高原字東高13番地1 (〒779-3205)	(088) 675-2353	(088) 675-1240	株式会社 永和 代表取締役 片保 好弘	小西 佑美	R6.10.1	西部Ⅰ
68	えん 訪問看護ステーション徳島	徳島市佐古七番町3-25 (〒770-0027)	(088) 655-0905	(088) 655-0090	株式会社 Bridge 代表取締役 鳥谷 正由	吉村 浩登	R6.12.1	東部Ⅰ
69	訪問看護ステーション あらた	徳島市名東町1丁目331 キューズ方C (〒770-0047)	0120- 402-327	(088) 635-2382	株式会社ツーピースコーポレーション 代表取締役 佐藤 聡	山村 充広	R7.3.1	東部Ⅰ
70	精神特化訪問看護ステーション ルームラボ	徳島市城東町1丁目8-45 (〒770-0862)	(088) 676-2354	(088) 676-2355	株式会社 ROOM 代表取締役 宇坂 允樹	武市 健太	R7.4.1	東部Ⅰ
71	ゆずりは 訪問看護ステーション	徳島市北矢三町3丁目2-85 (〒770-0006)	(088) 661-1981	(088) 679-7536	株式会社ハビリティ 代表取締役 太田 恵理子	杉岡 梓	R7.6.1	東部Ⅰ
72	訪問看護ステーション心愛	徳島市南昭和町5丁目68-2 剛マシヨンビル (〒770-0944)	(088) 635-5804	(088) 635-9814	一般社団法人心郷 代表理事 安部 五月	安部 五月	R7.9.1	東部Ⅰ

編集後記

管理者になり10ヶ月は、挑戦と学びの連続でした。利用者様やご家族、スタッフの温かいみなさしに支えられ、何度も背中を押してもらいました。一人ではできないことも、仲間と共に歩むことで形にできる…そのことを日々実感しています。これからも、人の想いを大切にする訪問看護を続けていきたいと思っています。また、この度初めて広報・会報委員会に参加させていただき、他のステーションの皆様の温かい想いや活動に触れ、たくさん刺激をいただきました。これからも諸先輩方の姿を励みに、地域での看護を丁寧に続けていきたいと思っています。

なないろ訪問看護ステーション 竹本 樹理